

Monthly Repo. ならやま

八木 順一

6月18日(木) 自主活動 曇り時々小雨 23名

雨のため定期活動は中止。有志が午前中いっぱい活動。また、イベントに向けての準備等で、ならやまは大忙し。確実にイベントは近づいてくる。

野菜の収穫や除草にてんてこ舞いのエコG。カシナガトラップの調査で成虫飛来確認に取り組んだのは里山G。草の生育が早いため少ない人数でBCや周辺の草刈り、そして花壇の草取りに大奮闘の景観G。雨の季節、草花にとっては恵みの時期だが、自然を相手にするものにはしんどい季節であることには違いないようだ。



6月19日(金) 臨時活動 曇り 15名

先週と同じパターン。やはり参加者が少ない。特に、エコGや花関係は、この少ない人数のため作業がなかなか捗らない。来週には、じゃがいも祭りもあり、何とか晴れて欲しいものである。

エコGはサツマイモ・枝豆の除草やピーマン・シントウの手入れに、景観Gは畑や田んぼの草刈りに、湿地のアシの除草はビオトープが取り組んだ。また花は、花壇の後片付けや種まきの準備に。

最近降水確率に基づく出席・欠席の基準がかなりあいまいになってきている。やはり、基準は基準、徹底していきたい。

6月25日(木) 活動 晴れ 69名+6名

久しぶりに好天に恵まれた活動日。じゃがいも祭りも実施され、70名をこす人数に、活気が感じられる一日だった。来週から夏時間が始まり、朝8時から活動が可能になったことやチェコからのお客さんが来訪することなどが朝の打ち合わせの主な内容。加えてGGの簡単なスケジュールや参加者募集、そして月例研からも説明があった。

エコGはじゃがいもほりの他に畑の草刈りや野菜の支柱建て。景観Gは第五地区の草刈りやアジサイの移植。ビオトープはアオミドロの除去や田んぼの草とり。里山Gは枯れ木の伐採やロープ張り。また、臨時にチェーンソーの講習会も行われた。



7月2日(木) 活動 晴れ 65名+2名

佐保自然の森の雑草が目立ち、景観Gはてんてこ舞い。また田んぼの中に生える草も酷く、全体に声をかけて草取り。その他イベントの自然工作等の準備にも時間がとられる。早く夏が終わって欲しい、と誰もが思う。里山Gはバウムクーヘンの材料作りを中心に、午後はチェーンソーの説明会。エコGは田んぼの除草を中心に会全体で取り組む。景観Gは佐保自然の森の草刈りに全力投球で、新しく来た機械も大活躍。その他水生生物調査や夏花の移植や草取りにもてんてこ舞い。また、今日もシニアから2名の来訪。今年はいつになくシニアの実習生が多い。喜ばしい。

7月9日(木) 活動 曇り時々晴れ 45名+1名

気温も30度をこえ、蒸し暑い。それでも、一生懸命作業や活動に取り組むが、流石に今日からは、夏時間の関係もあって午後は1時でお終い。しかし、イベントの準備作業や説明会に追いまわされる半日だった。

エコGも景観Gもならやまに生い茂った草との格闘の半日。また里山Gはイベントの準備が中心。

7月16日(木) 自主活動 曇り時々雨 23名

台風のため急遽自主活動日に。それでも23名の会員が参加。特にエコGは山のように実ったインゲン豆やシントウ、ナスビ等の収穫に汗を流す。また、景観Gは駐車場の草刈りを中心に。前日のジョイントコンサートの関係者3名が来訪した。